

お詫びと訂正

2026年度版『公共 新訂版 ワークブック』に訂正すべき箇所がございました。お詫び申し上げますとともに、下記のように訂正してご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

本誌

該当箇所	訂正前	訂正後
p.2 C 社会に参画する自立した主体 2～3行目	⑩__ __ __などと同調することで調和を保つことや、……	⑩__ __ __ <u>上の多数意見</u> などと同調することで調和を保つことや、……
p.16 D 幸福な社会をつくるために 2～3行目	また、多様な価値や生き方が尊重される現代にあっては、⑨__ __も幸福の社会的要件となる。	また、多様な価値や生き方が尊重される現代にあっては、 <u>だれもが納得いく⑨__ __</u> が前提となる。
p.82 C 循環型社会に向けて 6～7行目	(3) 企業は、 <u>廃棄物をゼロにする⑫__ __ __</u> に取り組んでいる。	(3) 企業は、 <u>環境負荷をかけない⑫__ __ __</u> の開発などに力を入れている。
p.106 軍縮と平和運動のあゆみ 見出し	軍縮と平和運動のあゆみ	軍縮と平和運動のあゆみ <small>(教科書 p.177)</small>

解答・解説

該当箇所	訂正前	訂正後
p.1 1 社会のなかの私たち 右側4行目	⑩ <u>世論</u>	⑩ <u>SNS</u>
p.14 7 エネルギーと循環型社会 右側4行目	⑫ <u>ゼロ・エミッション</u>	⑫ <u>エコ商品</u>